令和８年度　富山県エイズ予防キャンペーン実施要領

１　目　的

ＨＩＶとエイズをめぐる状況は、治療や予防の進歩により大きく変化している。一方で、ＨＩＶに関する不安や悩み、検査や治療へのためらい、感染した人々への差別や偏見は、今なお社会の中に存在している。こうした課題に向き合うためには、最新の正しい知識の普及に加え、一人ひとりの思いや経験に耳を傾け、互いを尊重し合う姿勢が重要となっている。知識を得ることは大切であるが、それだけで検査の受検や受診、治療の継続といった行動につながるとは限らない。不安や悩みに寄り添い、必要なときに話を聞いてくれる人や相談先があることは、適切な行動への大きな支えとなる。また、ＨＩＶ陽性者の語りは、多くの人々に理解や共感をもたらしてきた。

こうした状況を踏まえ、１２月１日の世界エイズデーを契機として、対話と共感を通じてＨＩＶとエイズへの理解を深め、検査や相談の促進を図るとともに、差別や偏見のない社会の実現を目指すことを目的とする。

また、性感染症のり患とＨＩＶ／エイズとの関係が緊密であるため、近年増加している梅毒やエムポックス等についても、検査の実施や普及啓発の推進を図ることとする。

２　実施時期

世界エイズデー（12 月１日）を含む 11 月～12 月を中心とする期間

３　実施主体

富山県

４　令和８年度エイズキャンペーンのテーマ

「あなたの話を聞かせてください」

５　対象地域

富山県内全域

６　対象集団

全県民

７　内容

（１）駅前やショッピングセンターでの街頭キャンペーン
（２）パンフレットの配布、パネルの展示
（３）学校等における講演会の開催
（４）厚生センターにおける特別検査の実施　　等

８　関係機関との連携協力

キャンペーンの実施にあたり、医師会、市町村、教育委員会、商工会議所、商工会、青年団等関係団体との連携を密にし、また、イベントを実施する際には報道機関等に協力を求めるなど効果的な広報に努めるものとする。